

# ほいくえんももの家だいち

日時：2015年11月10日（水）13:30-17:00

2015年11月20日（金）9:15-16:00

場所：彦根市小泉町 395-7

ほいくえんももの家だいちの近くには、雨壺山がある千鳥ヶ丘公園があります。クヌギやコナラのドングリ、色とりどりの落ち葉となるモミジや桜など自然がたっぷりです。今回は園からみんなで歩いて行ける雨壺山でプログラムを実施しました。

（対象：5歳児 計20名）

1日目は講座、下見とプログラムづくり、2日目は作成したプログラムの実践とふりかえりです。講座の一部を紹介します。 講師 島川武治（しまっち）さん

## 落ち葉の色を見てみよう

花が咲いているときはよく見ている桜。逆に花がない時はどんな様子でしょうか？木の周りにはたくさんの落ち葉が落ちています。黄色やオレンジ、赤、茶色と様々な落ち葉をじっくり眺めてみましょう。

グループでそれぞれ一番きれいな色を選んだあと、グラデーションに並べてみました。

最後は、パラバルーンのように、落ち葉を空へ舞いあげました。



拾ったサクラの葉っぱを比べて。どれがきれいかな？



黄色からオレンジ、赤、そして茶色へと変わる様子をグラデーションにしました。そして最後は土に還る循環を色の様子から学びました。

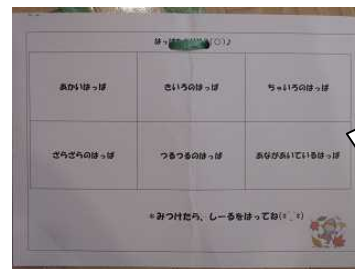
1、2の3！落ち葉をお空へ。うわーきれいだよ！



## 風にのってどこまでも

発見カードに書かれたいろんな落ち葉を探しに出かけた子ども達。赤い葉っぱ、茶色い葉っぱ、大きな葉っぱ、穴が開いた葉っぱなど、思い思いに探します。グループで見つけた葉っぱを持ち寄って、葉っぱでいろいろなものを作りました。大きな顔や、キリン、チョウチョなどができました。

最後は、その葉っぱをお空へ飛ばしました。



先生方が作られた葉っぱを探すカード。一人ひとりが首から下げて探しました。

この葉っぱどう？つるつるかな？ザラザラかな？そっちはどう？

落ち葉をいっぱい集めて、作ったよ。笑ってる顔に見える？見える、見える！

「せーのーでー」で、葉っぱをお空へ！「わー、飛んだ！」



## 葉っぱのかくれみの！！

葉っぱに慣れた子ども達。今度はかくれんぼに挑戦です。保育者と一緒に「どうやったら、上手に見つからないかな？」と考えて、葉っぱをシートに貼りつけると見つからないということになりました。そこで、みんなで「葉っぱのかくれみの」を作ってかくれんぼをしました。まとめでは、虫たちが上手に森に隠れていることを絵本から紹介してもらい、森にたくさんの命が隠れていることを知った子ども達でした。

赤や黄色の服を着てると、すぐにみつっちゃうよ。どうしたら、いいのかな？考えよう！



両面テープを貼りつけたシートに落ち葉をいっぱい貼ろう



どう？葉っぱのかくれみので、上手に隠れてるでしょ。



こっちも、上手に隠れてるよ。なかなか見つからないよ。

### プログラムを終えてのふりかえりから

- たくさんの先生が集まり、意見を突き合わせて実施できて良い経験になった。
- 保育の土台を築くことができた。
- プログラムは1人で作ればよいと思っていたが、グループで作れたことで、計画を共有出来て良かった。
- 自然物は道具として扱っていると思っていたが、生き物として何を伝えたいのかを学ばせていただいた。
- 子どもが、見つけて持ってきたものだけをじっと見つめていた。自分で発見できたことが良かったのであろう。その気持ちを大事にしていきたい。